

農・工のものづくり回廊を支える 浜松三ヶ日・豊橋道路



INFORMATION&NEWS ①

◆浜松三ヶ日・豊橋道路の早期建設を国へ要望



菊地道路部長（右）に要望書を手渡し吉川会頭

平成 23 年 12 月 13 日、国土交通省中部地方整備局を訪れ、東名高速道路三ヶ日 JCT と名豊道路を結ぶ同道路の早期建設を要望しました。

要望会には、吉川会長（豊橋商工会議所会頭）のほか、副会長の佐原光一・豊橋市長、御室健一郎・浜松商工会議所会頭らが参加し、菊地春海・同整備局道路部長に要望書を手渡しました。

冒頭あいさつで、吉川会長は「浜松三ヶ日・豊橋道路は、当地域を南北に結ぶ地域連携の基軸として、広域交通ネットワークの形成に大きな役割を

担い、産業活動の広域的展開と快適で安全安心な地域づくりのための絶対必要条件」としてその重要性を述べた上で、「早急に調査を進めて早期の建設実現を図っていただきたい」と要望しました。

【要望事項】

- ① 浜松三ヶ日・豊橋道路は、全線供用を目前に控えた新東名高速道路、名豊道路、三遠南信自動車道と一体となり、広域幹線ネットワークを形成するものであり、物流機能の向上や、地域連携効果、地域防災力強化、安全安心な地域づくりに寄与する非常に重要な路線であることから、早急に調査を進め、その早期実現を図ること。
- ② 新東名引佐連絡路を経由し浜松三ヶ日・豊橋道路と接続する三遠南信自動車道の早期全線開通を図ること。
- ③ 真に必要な道路の整備については、地方の要請に応える予算措置を講じ、緊急かつ計画的に推進すること。

道路網の考え方

三遠南部地域の工業物流、新鮮な農産品の流通や豊富な観光資源の活用などの地域活性化、また、高度医療機関へのアクセス強化や日常生活圏の拡大による地域連携の強化に向けて、東名高速道路三ヶ日 JCT から名豊道路（国道 239 号バイパス）を自動車専用道路で連続させることが非常に重要です。

国土レベルからの視点では、整備の進行する三遠南信自動車道や新東名高速引佐連絡路とともに、三遠南部地域を南北に貫通する幹線道路は、中部地方の太平洋岸から内陸地域を経て日本海側に貫通する国土軸線形成することとなり、豊州や日本海側の経済、地域活性化に与える影響も大きいと言えます。

浜松三ヶ日・豊橋道路の必要性

<p>物流機能向上効果</p> <p>東方面の東名・新東名高速へのアクセス性が向上し、浜松市街地を通過する交通が緩和</p>	<p>地域連携効果</p> <p>西遠都市圏と東三河都市圏の高規格環状道路ネットワークの形成による都市圏連携が強化</p>
<p>物流機能の向上</p> <p>西方面の東名・新東名高速へのアクセス性が向上し、豊橋市街地を通過する交通が緩和</p>	<p>三遠南信自動車道との接続による中山間部から沿岸部への連携が強化</p>
<p>救急・災害対応機能向上効果</p> <p>救命救急率の向上と、災害時の緊急対応・物資輸送力の強化</p> <p>三遠南部地域には浜名湖西部の湖西市から豊橋市東部地域など界隈地域、田原市西部など 3 次医療圏への 30 分到達圏域に含まれない地域があり、救急の救命率向上を図るため、アクセスの改善が求められています。</p> <p>また、当地域は、東海地域の地震防災対策強化地域、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されており、大規模災害に対する備えが大変重要です。このため、備後を整える道路については、道路数も少なく信頼性がないことが懸念されており、安全な広域幹線道路の整備が求められています。</p>	<p>広域連携機能の強化 観光資源の相互活用</p>

3次医療圏へのアクセス時間

INFORMATION&NEWS ②

◆全国街道交流会議全国大会で パネル展示

平成 24 年 1 月 12 日、浜松市で開かれた「全国街道交流会議第 8 回全国大会」で、全国から集まった道路に携わる行政や経済界の方々を対象に、浜松三ヶ日・豊橋道路を紹介するパネルを展示しその必要性を PR しました。

INFORMATION&NEWS ③

◆三遠地域の南北軸強化により地域の活性化を ～「遠州・東三河地域における幹線道路の現状と課題」勉強会～

平成24年2月6日、豊橋市役所で、「遠州・東三河地域における幹線道路の現状と課題」勉強会（主催：浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進期成同盟会、共催：三遠南信自動車道建設促進遠州地域期成同盟会、新東名・三遠南信自動車道建設促進奥三河期成同盟会）を開催しました。行政や議会、沿線事業者など関係者180人が出席しました。

本勉強会により、三遠地域の幹線道路整備の現状を学び、地域の活性化や安全安心な暮らしを支える道路ネットワークのあるべき姿を考えようと企画しました。

講演では、国土交通省浜松河川国道事務所の盛谷明弘所長と名四国道事務所の田中隆司所長が、三遠南信自動車道の鳳来峡～浜松いなさ北IC、同道路に接続する新東名高速道路の御殿場JCT～三ヶ日JCT、名豊道路の細谷IC～七根ICの開通で実現する、産業や観光交流の活性化、医療・防災面の充実などの時間短縮による波及効果を説明しました。

同盟会では、国に対し、三ヶ日JCTと名豊道路を結ぶ浜松三ヶ日・豊橋道路の早期建設を要望しており、今回のような勉強会などの機会を通じ引き続き地域の声を盛り上げていきたいと考えています。



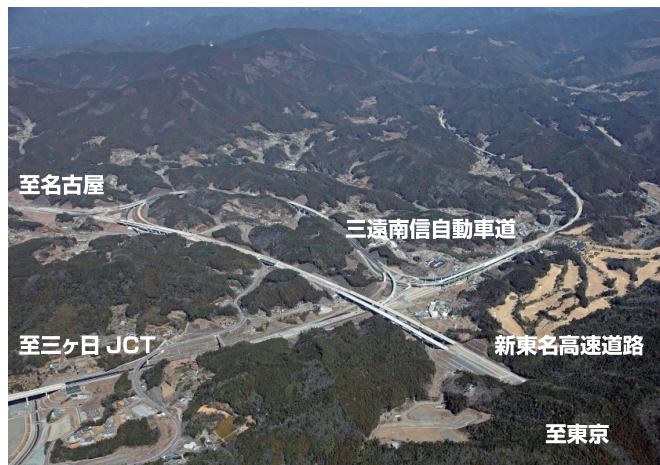
INFORMATION&NEWS ④

◆待望の三遠南信自動車道 「鳳来峡 IC ～浜松いなさ北 IC」 開通

平成24年3月4日、三遠南信自動車道の南端部分、鳳来峡IC～浜松いなさ北IC区間13.4kmが開通しました。永田清愛知県副知事、鈴木康友浜松市長、穂積亮次新城市長ら約140人が出席し、記念式典を催し完成を祝いました。

また4月14日には、新東名高速道路の御殿場JCT～三ヶ日JCT間が開通します。

これらの道路の開通により、沿線地域の産業の活性化や観光交流の促進、安全・安心な地域づくり、災害に強い道路ネットワークの構築、伝統芸能・文化の保全活性化と様々な効果が期待されています。



浜松いなさ JCT 全景（写真提供：NEXCO 中日本）

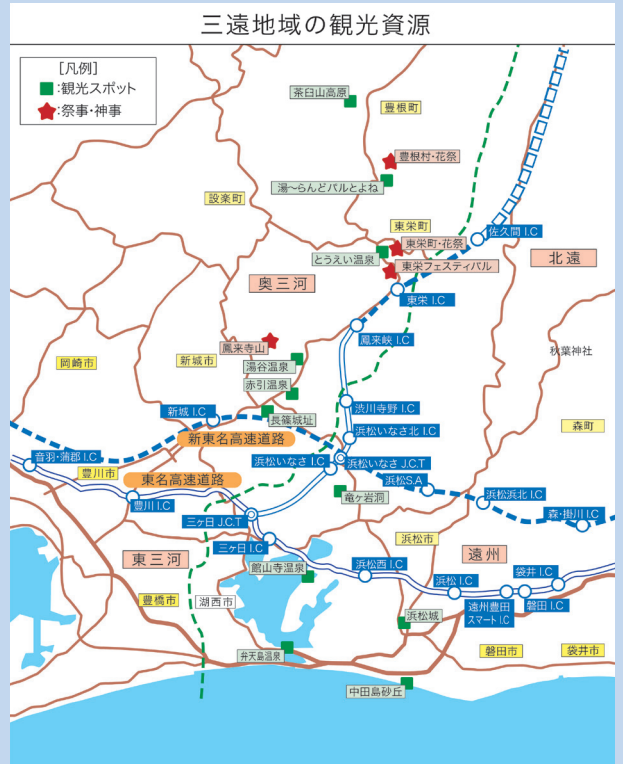
浜松三ヶ日・豊橋道路の必要性

【観光編】

三遠南部地域は、伊良湖岬から浜名湖、弁天島、本興寺、新居関所などの観光資源・観光拠点を数多く有しています。さらに、地理的に古来から三遠南信地域の文化交流の交差点となっており、奇祭といわれる豊橋の鬼祭り、国の重要無形民俗文化財に指定されている奥三河の花祭り、さらに田遊びといわれる北遠の「ひよんどり」などが有名です。

当地域にはこうした多様な観光資源がありますが、観光交流客数が遠州地域は横ばいからやや増加傾向にあるものの、東三河地域では減少している傾向にあります。

静岡県、愛知県それぞれでは周遊はありますが、両県の観光地間を結ぶ高速道路がないため県境を跨ぐ周遊は多くありません。また地域外からの観光アクセスルートは東名高速道路と国道1号線が6割以上を占めており、渋滞しがちな市街地を通過しなければならない上に、インターチェンジから観光地が多く点在する奥三河や渥美半島、北遠までの所要時間が長いという問題点が挙げられます。多くの観光関係者がこうした観光地の周遊性を問題視しており、渋滞しがちな市街地の通過や、観光地間を結ぶ高速道路がないことに対して強い危機意識を持っています。こうした問題点を解決するために、観光地へのアクセス、及び観光地間を短時間で移動できる周遊性・回遊性に優れた幹線道路ネットワークを充実させることが求められます。道路網の整備により、現有する観光資源への観光交流客を増加させるだけでなく、当地域や周辺エリアと連携した広域的な国際観光ルートの形成や産業観光、農業体験等の新たな観光スタイルの確立・拠点化と、現在の観光地を含めた観光ネットワークを形成することが期待できます。



愛知県東三河広域観光協議会

三遠地域の周遊観光を活性化させる

三遠地域の観光の起点となる浜松と豊橋間には JR 東海道線と東名高速道路があり、短時間での移動が可能です。

しかしながら、三遠地域の観光地は中心部の都市観光もさることながら、南北地域にその魅力が多く存在しています。北部山間地には豊川・天竜川流域圏に由来する民俗芸能をはじめとした特色ある歴史・文化資源があり、南部海岸部では風光明媚な自然



国指定重要無形民俗文化財「花祭り」



浜名湖と館山寺温泉

や海の幸、マリンレジャーが楽しめます。

南北間の移動手段としてJR 飯田線がありますが、広い地域をカバーするには十分とは言えず、自ずと自動車での移動が中心となってきます。

南北間の移動を強化する浜松三ヶ日・豊橋道路は、これら多彩な観光地間を広域的に結びつけ、観光資源を効果的、効率的に活用することが可能となる重要な道路で、観光面からも大きな期待を持って待ち望んでいます。

浜松三ヶ日・豊橋道路 沿線地域のご紹介 **浜松市**

▼ やらまいかスピリッツ！ 創造都市・浜松

平成23年に市制100周年を迎えた浜松市は、JR浜松駅を中心とした都市的機能が集積する都市部から、農業が盛んな平野部、広大な森林を擁する中山間地域、さらには、漁業が営まれる沿岸部までと、全国に類を見ない地域の多様性を持った都市です。

我が国有数のものづくり産業の集積都市として、何事にも積極果敢に取り組む地域の気質である「やらまいか精神」のもと、自動車やオートバイ、楽器、光技術などの高度な産業技術を生み出すとともに、多くの偉大な起業家を輩出し、世界的な産業の発展に貢献してきました。その一方で、高い品質と生産量を持つ果樹や施設園芸など、様々な農業が盛んな地域でもあり、みかんやガーベラ、馬鈴薯^{ばれいしょ}、たまねぎ、茶などの農産物は、全国的に有名な地域のブランドとなっています。

▼ 三遠南信地域連携

平成23年3月の東日本大震災以降、都市間連携の必要性が改めて見直されています。

愛知県東部の東三河地域、静岡県西部の遠州地域、長野県南部の南信州地域からなる三遠南信地域は、これまで県境を越えた広域連携の取り組みを重ね、平成23年10月の第19回三遠南信

サミットでは、「広域連合の設置について検討を進める。」ことを宣言しています。また、宣言では、圏域の一体的な発展のため、三遠南信自動車道の早期全線開通や浜松三ヶ日・豊橋道路の整備に向けて、地域一体となった提言活動を進めることとしています。

▼ 三遠南信地域の新たなステージに向けて

新東名高速道路の静岡県内162km、三遠南信自動車道(鳳来峡IC～浜松いなさJCT)が開通し、浜松いなさJCTでつながるため、新東名の東西軸と三遠南信自動車道の南北軸の相乗効果で、文化・経済による経済効果が期待できます。

三遠南信地域連携の新たなステージに向けて、現在整備が進められている三遠南信自動車道の早期開通、三遠南信自動車道を南に延伸する新たな連携軸「浜松三ヶ日・豊橋道路」の実現を期待しております。



浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進期成同盟会

浜松市・豊橋市・湖西市・田原市
浜松商工会議所・豊橋商工会議所
湖西市商工会・田原市商工会・新居町商工会・奥浜名湖商工会・浜名商工会・渥美商工会
とびお浜松農業協同組合・豊橋農業協同組合・三ヶ日町農業協同組合・愛知みなみ農業協同組合

事務局：豊橋商工会議所 〒440-8508 愛知県豊橋市花田町字石塚 42-1 TEL 0532-53-7211
URL <http://www.toyohashi-cci.or.jp/mikkabi/index.html>